



平成 14 年 11 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社システムソフト
代表者の役職名 代表取締役社長 溝畠 豊
(登録銘柄 コード番号7527)
問い合わせ先 管理本部長 緒方友一
T E L 092-714-6236

平成 15 年 3 月期中間業績予想の修正について

最近の業績の動向を踏まえ、平成 14 年 5 月 9 日付「平成 14 年 3 月期決算短信」で公表いたしました平成 15 年 3 月期(平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日)の中間期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中間期業績予想の修正(平成 14 年 4 月 1 日～平成 14 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	1,226	147	149
今回修正予想(B)	991	266	286
増減額(B-A)	235	119	137
増減率(%)	19.2		
(ご参考) 平成 13 年 9 月中間期	1,117	179	182

2. 修正の理由

売上高につきましては、生損保を中心とした既存顧客に対しては比較的順調に推移したものの、新たに計画をしていた金融機関向けシステム販売開始の遅れや上期に見込んでいた受注案件の下期へのずれ込み、および企業活動停滞の影響で新たな顧客獲得が計画どおりには進まなかったことにより、9 億 91 百万円と予想比 2 億 35 百万円の減少となる見込みであります。

経常利益につきましては、大手通信関連システムの開発中止に係るプロジェクトの赤字約 60 百万円が発生するという特殊要因と売上計画達成の遅れを踏まえ、開発部門労務費等の経費約 48 百万円、外注費約 1 億 4 百万円、販売管理費約 28 百万円の削減等、出来得る限りの対策を講じましたが、誠に遺憾ながら 2 億 66 百万円（当初予想比：1 億 19 百万円の減少）となる見込みであります。

当期純利益につきましては、上記の理由に加え特別損失約 18 百万円により、2 億 86 百万円（当初予想比：1 億 37 百万円の減少）となる見込みであります。

以上